



学校の改築を進めています

令和2年4月に小学校の学習指導要領が全面実施され、令和4年3月には、文部科学省より『新しい時代の学びを実現する学校施設の在り方について 最終報告』が公表されました。これからの新しい学校は多様な学習方法に対応できる、可変性と柔軟性のある教育環境が求められています。このことを踏まえ、新しい時代の学びを実現する学校施設を目指し、改築工事を進めています。

どんな学校になるの？

という意見を
いただきました



第五小学校・井之頭小学校の基本設計がまとまりました

第五小学校・井之頭小学校の改築については、令和5年4月に策定した基本計画に基づき、改築懇談会やワークショップ等を開催し、地域住民、保護者、児童、学校関係者の意見を踏まえ、基本設計がまとまりました。（※基本設計概要版はHPをご覧ください。）

第五小学校

ビオトープの雑木林のような、豊かで多様な居場所づくり



井之頭小学校

井の頭の野鳥を呼び込む、自然豊かで多様な居場所づくり



※写真はすべて現時点でのイメージです。

両校の設計コンセプト

子どもたちにとって

「明日また行きたい」と思える学校

学校施設全体を学びの場として捉え、魅力ある空間を連続させることで、子どもたちが興味・関心を持ち、楽しく学ぶことができる「明日また行きたい」学校となることを目指します。

魅力ある空間づくりの3つのポイント

①校舎全体がゆるやかにつながる

吹抜けでつながる学年を超えたつながり

ラーニング・コモンズから吹抜けを介して各フロアをつなぎ、学校全体を学びの空間として連続させ、縦にも横にも空間をつなぐことで、児童同士の見る・見られるの関係から、自発的な学びを促すような空間を目指します。

②木もれ陽の下で自然にゆるやかにつながる

自然の風と光を取り込む快適な学びの場の創出

「屋根」をひらくことで「自然光」とゆるやかにつながり、「教室と教室の間」をひらくことで「風」とゆるやかにつながり、といったように、自然の光と風を取り込み、快適な学びの場を創出します。

③地域とともに育ちまちにゆるやかにつながる

記憶の継承とまちに寄り添った境界づくり

学校周辺に歩道状空地を整備し、学校の象徴となるシンボルツリーや樹木を介してまちと学校をゆるやかにつなげます。

第五小学校

縦にも横にも空間をつなぐ
ラーニング・コモンズ



校舎の中心に開放的な図書室
(ラーニング・コモンズ)
を配置します



2階から3層続く風通しの良い吹き抜け



正門(東側)からのイメージ

井之頭小学校

ラーニング・コモンズから普通教室に
ゆるやかにつながります



天井にトップライトを設け、
自然光を取り込む



正門(北側)からのイメージ

第五小学校

選べる多様な空間

井之頭小学校



吹抜けを介して
つながる視線

見通しの良い廊下



吹抜けを介して
つながる視線

見通しの良い廊下

PICK UP 教室前にできるオープンスペースとは、

教室と廊下の間に可変性のあるオープンスペースを配置することで、多様な場が生まれやすくなります。児童全員が多様な場から居場所を選べるようになるとともに、教職員の工夫により授業形態の変更がしやすくなる校舎として大切なエリアです。

また、廊下を移動する際に他学級、異学年の掲示物等に触れることで学びの時間になり、ワクワク感や好奇心が向上し、主体的な学びにつながります。



第一中学校



南西上から見た完成外観鳥瞰図



工事現場(令和6年2月13日撮影)

新校舎の改築工事を進めています

中町の魅力を
高める開かれた学校

緑の環境を継承・発展
する森に包まれた学校

令和4年8月から敷地内の仮設校舎に移転し、現在は旧校舎の解体工事を終えて新校舎の改築工事を進めています。

※鳥瞰図は現時点でのイメージです。

改築工事の現状

現在、第一中学校は杭工事、第五中学校は基礎工事を行っており、両校とも工事は順調に進捗しています。
※工事の進捗はHPでご覧になれます。



第一中学校・第五中学校 改築工事の進捗状況

第五中学校

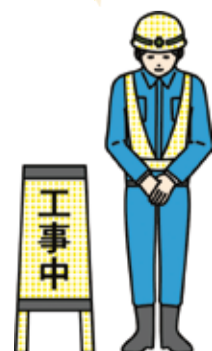


北側上部から見た完成外観鳥瞰図



工事現場(令和6年2月27日撮影)

安全と周辺環境には、特に気をつけて作業しています。ご理解ご協力の程宜しくお願いいたします。



学校改築事業のスケジュール

第五小学校と井之頭小学校はどちらも校地が狭小で、校地内で改築工事を行いながら校庭を確保することが困難であるため、工事期間中、第五小学校は第五中学校、井之頭小学校は第一中学校の校地内に設置した仮設校舎に仮移転します。詳しいスケジュールは下記の通りです。なお、第一中は入札不調があり、第一中学校、井之頭小学校のスケジュールは1年遅れになっています。

	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
第五中	工事	解体工事	新築工事 (校舎棟・体育館棟)				Ⅱ期工事(旧体育館棟解体・プール新築)	
	生徒の通学先	第五中敷地内の仮設校舎		第五中 新校舎				
第五小	工事		解体工事	新築工事(校舎棟・体育館棟)				
	児童の通学先	第五小 既存校舎		第五中敷地内の仮設校舎		第五小 新校舎		
第一中	工事	解体工事	再入札	新築工事(校舎棟・体育館棟)				Ⅱ期工事(旧体育館棟解体・プール新築)
	生徒の通学先	第一中敷地内の仮設校舎		第一中 新校舎				
井之頭小	工事			解体工事	新築工事(校舎棟・体育館棟)			
	児童の通学先	井之頭小 既存校舎		第一中敷地内の仮設校舎		井之頭小 新校舎		

第17回 むさしの教育フォーラムを開催しました

テーマ：子どもの「やりたい！」を実現する学校づくり
～子どもが意見を述べ、参画する学校を目指して～

1月27日(土)に、むさしの教育フォーラムを開催しました。当日は、学校の教職員、保護者、市民等、総勢84名の方にご参加いただきました。

武蔵野市教育委員会では、「よりよい地域・社会づくり」に向けて、子どもが主体的に社会参画する資質・能力の育成を目指しています。今年度は、「子どもの『やりたい!』を実現する学校づくり」をテーマに実践発表やパネルディスカッションを行いました。学識経験者、教育委員、中学校生徒会長・副会長、小学校長、保護者・地域代表など、多様な立場の方にパネリストとしてご登壇いただきました。アンケートフォームを活用して、会場の皆様からのご意見もいただきました。その中で、「子どもが意見表明をするには、安心して発言できる場を作ることが必要」「限られた時間の中、子どものやりたいことと先生が教えなくてはならないことのバランスは難しい」「大人の仕掛けや声掛けが大事になる」といった意見が出される等、充実した話し合いとなりました。

問合せ先 指導課 指導主事 TEL (60)1898



武蔵野総合体育館大規模改修保全整備基本計画を策定しました

武蔵野総合体育館は平成元(1989)年の竣工から30年以上が経過しており、老朽化が進んだ様々な設備の更新のため、長期休館を要する保全工事が必要な時期を迎えています。また、昨今の障害者スポーツをはじめとしたスポーツ種目の多様化や、さらなる施設のバリアフリー化など、社会的ニーズの変化に対応する必要があり、総合的な改修が求められています。

今後30年程度引き続き施設を使用していくために、工事における基本方針を示すとともに、基本設計・実施設計において必要な条件を整理するものとして、この計画を策定しました。計画案に対しては51名の方から122件のパブリックコメントをいただき、計画は、それらのご意見などを踏まえて策定しました。



改修後イメージ図(1F受付)
受付の位置を正面玄関側に拡張し、館内に入ったときに明るく分かりやすい受付に改修します。



改修後イメージ図(2Fコミュニティラウンジ)
現在3階にある野外活動センターをアクセスしやすい2階へ移設し、コミュニティラウンジと隣接することで、市民が気軽に訪れることのできる施設に改修します。

【今後のスケジュール】

令和8年度から令和10年度のうち16カ月間、現場工事に伴い全館休館を予定しています。

問合せ先 生涯学習スポーツ課 スポーツ推進係 TEL (60)1903



東京都代表に選出

第18回全国学校給食甲子園で健闘しました!

学校給食で提供されている献立を競う“全国学校給食甲子園”に武蔵野市給食・食育振興財団(北町調理場)がエントリーしました。応募総数1079件からみごと東京都の都道府県代表に選ばれました。

人気献立「武蔵野糧うどん、金時豆煮、牛乳、みかん」をエントリーしました。糧野菜は市内産のものを使用し、さらにうどんにも市内産の小麦が含まれています。残念ながら決勝大会には出場できませんでしたが、財団が給食を提供するうえで今後の1つの目標になるような経験ができました。“初出場”で“都代表”に選ばれたことは、武蔵野市の給食の質の高さの証明であるとともに、職員の給食にかける熱い思いが結実したものと大変うれしく思います。



問合せ先 一般財団法人 武蔵野市給食・食育振興財団
北町調理場 食育係 TEL(54)2090

おめでとうございます!

自分でも読めるように
ふりがなを付けてほしい

というご意見を
いただきました



武蔵野市教育委員会児童生徒表彰

武蔵野市子ども図書館文芸賞

子どもたちが自信や意欲を高めることができるよう、様々な活動で優れた成績や結果をおさめた市立小中学校の児童生徒を表彰しています。今年度からは、大会やコンクールに限らず、個人的な活動も表彰の対象としました。令和5年度は次の皆さんを表彰しました(敬称略)。

応募いただいた914点の作品の中から、審査の結果、令和5年度は次の皆さんの作品が選ばれました(敬称略)。受賞作品は、図書館で配布している作品集に掲載します。



学校	受賞者・団体	表彰分野
第一小	武蔵野市立第一小学校吹奏楽団	吹奏楽
第二小	杉本 絵麻	ピアノ
第二小	杉本 愛莉	ピアノ
第二小	上原 壮太	空手
第三小	武蔵野市立第三小学校吹奏楽団	吹奏楽
第四小	永久保 大志	書道
本宿小	鈴木 義悠	サッカー
井之頭小	藤原 彩路	水泳
第一中	武蔵野市立第一中学校吹奏楽部	吹奏楽
第一中	福岡 快斗	トランペット
第一中	深田 真央	ピアノ
第四中	山崎 隼翔	水泳
第四中	原 さくら	水泳
第四中	橋本 夏奈	水泳
第六中	伊藤 駿	書道

部門	学年区分	賞	学校名	学年	氏名
創作A部門 小説等	全学年	金	第二中学校	中3	浅沼 春佳
	小学校1～3年生の部	銀	和光小学校	小2	齊藤 夕
	小学校4～6年生の部	銀	境南小学校	小4	山口 大輝
	中学生の部	銀	該当なし		
創作B部門 詩	全学年	特別賞	第五中学校	中2	伊藤 康祐
	全学年	金	第五中学校	中1	宮田 幸史朗
	小学校1～3年生の部	銀	成蹊小学校	小3	荒木 奏穂
	小学校4～6年生の部	銀	該当なし		
読書A部門 感想文	中学生の部	銀	第五中学校	中2	長嶺 遙香
	全学年	特別賞	第五中学校	中1	北川 和磨
	全学年	金	成蹊小学校	小4	三枝 菜美
	小学校1～3年生の部	銀	成蹊小学校	小1	石橋 ひなた
読書B部門 POP等	小学校4～6年生の部	銀	成蹊小学校	小6	松村 双葉
	中学生の部	銀	第五中学校	中2	築瀬 なつみ
	全学年	特別賞	成蹊小学校	小1	与謝野 光
	全学年	金	第五中学校	中2	岩持 美紗
	小学校1～3年生の部	銀	成蹊小学校	小3	藤原 夕夏
	小学校4～6年生の部	銀	成蹊小学校	小5	金子 ひなの
中学生の部	銀	第五中学校	中1	奈良 若葉	
全学年	特別賞	第五中学校	中1	林 杏樹	

問合せ先 教育企画課 教育企画係 TEL(60)1894

問合せ先 中央図書館 武蔵野市子ども図書館文芸賞担当 TEL(51)5145

(公益財団法人)
武蔵野文化生涯学習
事業団による

目の前で芸術を感じる! 学校アウトリーチ事業

学校にアーティストを派遣し、子どもたちに目の前で芸術を感じてもらうための学校アウトリーチ事業を行っています。

第二小学校・3学年

12月15日に、スティールパン、パーカッション、ギターの3人組の「ハルプリ」さんをゲストに迎えました。子どもたちはジブリメドレーやジャンボリミッキーなどを聴き、音楽に合わせて歌ったり踊ったりと、楽しく過ごしました。最後のビリーブの演奏では、感動して泣いている子どももあり、音楽のよさを共有しました。



スティールパンの音色
をはじめて聴いてすて
きだなと思いました。

心をこめて演奏していて私
たちもいっしょに演奏して
いる気持ちになりました。

桜野小学校・3学年

1月25日に、リコーダーやウクレレなどを演奏する4人組の「栗コーダーカルテット」さんをゲストに迎えました。子どもたちは、ピタゴラスイッチや鉄腕アトムなどを聴きました。クラムホルンや口琴などの珍しい楽器の紹介もあり、口琴を使った挨拶では大いに盛り上がりました。最後の曲では自然と手拍子が沸き起こり、子どもたちの「楽しい」という気持ちが伝わってきました。



聴いていておどろかし
たくなるくらい楽しか
ったです。

知らない曲や珍しい楽器を
たくさん知ることができて
おもしろかったです。

武蔵野文化生涯学習事業団・池口さんの思い

すべての子どもたちが音楽に触れることができるように、学校アウトリーチ事業を行っています。世界中の様々な曲や楽器に触れることで、音楽の楽しさを感じてほしいと考えています。音楽が子どもたちの心に残り、より豊かな人生を歩んでほしいという願いを込めた事業です。



問合せ先 教育企画課 教育企画係 TEL(60)1894

境南小・第一中「開かれた学校づくり協議会」 学校運営の基本方針について議論しました



開かれた学校づくり協議会の様子は「地域と学校の協働通信」でも随時発信しています。

境南小学校と第一中学校の「開かれた学校づくり協議会」では、年末に実施された学校評価結果をふまえて、年明けから令和6年度の学校運営の基本方針の「承認」に向けて議論してきました。
学校評価からの流れは次の通りです。

学校が学校評価に資するアンケートの実施(児童・保護者・教員)



学校の自己評価を協議会が評価・意見提出



学校が評価結果を踏まえた改善策等を次年度の基本的な方針へ反映



協議会で学校運営の基本方針について議論・承認

議論の一例を挙げると、境南小学校では、児童の主体性の育成や授業研究に力を入れている学校の特色に対して、保護者の理解促進を後押しする意見が出たり、「児童が一段高いレベルの楽しさや責任感の醸成がなされている」と評価していました。

第一中学校では、「信頼される学校を目指し、引き続き、丁寧な説明や発信の工夫を心がける」という学校の意見に対して、「ICTの利活用をすすめてみては」「発信した情報が届けば地域や保護者も理解し応援する」といった意見や提案が出されていました。

こうした議論を踏まえて、校長先生が学校運営の基本方針を作成しました。そして、協議会の中で「ともに子どもを育てる」思いを共有し、合意形成を図りました。

開かれた学校づくり協議会は学校運営のパートナーであり、地域の力を生かした応援団です。協議会で承認された学校運営の基本方針に基づき、地域の子もたちは必要な力を身につけ、学校での学びがより豊かになっていくことが期待されます。



学校評価結果を踏まえてグループ協議する様子



保護者や地域と連携して実施する境南フェスティバルや一中フェスタ



問合せ先 指導課 教育推進室 TEL(60)1241

市民団体の新規企画を応援します！ ～“学びおくり”してみませんか～

市内で活動する団体が、市民を対象として市内で実施する生涯学習事業、子どもを対象とする文化・スポーツ・体験活動事業にかかる経費を補助します。詳細は市ホームページをご覧ください。

募集期間は4月1日(月)～4月17日(水)。申請書や募集案内は、市HPからダウンロードできるほか市役所・市政センター・コミュニティセンター・図書館等に設置しています。



市ホームページ

こんな事業が補助の対象に

- ・楽器体験付きコンサート
- ・〇〇スポーツ大会
- ・子どもワークショップ
- ・親子〇〇体験教室
- ・語り部と学ぶ武蔵野歴史散策

問合せ先 生涯学習スポーツ課 生涯学習係 TEL(60)1902

教育委員会の会議

12～3月

■主な議案

- 武蔵野市教育委員会教育目標及び令和6年武蔵野市教育委員会の基本方針(案)について
- 武蔵野市立小・中学校管理職の人事について

■主な協議事項

- 武蔵野市教育委員会教育長の職務代理者の指名について

■主な報告事項

- 教育部業務状況報告(9～11月、12～2月)

今後の定例会の予定

- 4月3日(水)午前10時～
- 5月1日(水)午前10時～
- 6月5日(水)午前9時30分～
- 7月3日(水)午後1時30分～



▲開催案内

※傍聴可能です。変更する場合がありますので、最新の情報はHPからご確認ください。

問合せ先 教育企画課 教育企画係 TEL(60)1894

社会教育委員の会議

12～3月

■主な協議・報告事項

- “学びおくり”について
- 生涯学習計画市民アンケートについて
- 令和5年度生涯学習事業費補助金、子ども文化・スポーツ・体験活動団体支援事業費補助金(変更届・視察・実績報告・報告会)について
- 令和6年度補助金について
- 協議報告書について
- 東京都市町村社会教育委員連絡協議会交流会・社会教育委員研修会について、第2回理事会について



生涯学習計画

■その他

- 令和5年度補助金交付事業報告会

問合せ先 生涯学習スポーツ課 生涯学習係 TEL(60)1902

子育てや学校生活で悩んでいる方へ

教育支援センターでは、専門の相談員(臨床心理士)が、子育て、心や身体の発達、いじめ、不登校などの相談をお受けします。

教育相談 ☎0422-60-1899

所在地：吉祥寺北町4-11-37

受付：月～金曜日(祝日除く) 9:00～17:00



小中学生のみなさんの感想や意見も お聞かせください！

どの世代にとっても読みやすい紙面をお届けするために、きょういく武蔵野に関する小中学生のみなさんの感想や意見を募集します。QRコードにアクセスするか、下記の宛先まで郵送してください。



前回いただいた意見や感想は、1面と3面にのせました。いただいた意見や感想は、次号の紙面(7月15日発行)でのせさせていただきます。



より良い紙面にしていくために、皆さまのご意見やご感想をお待ちしております。もっと知りたいと思うことなど、お気軽にご連絡ください。

郵送：〒180-8777 教育企画課宛(住所不要) 電話：0422-60-1894 メール：こちらからアクセスできます。

